

# 総合技術研究会 2017 東京大学 参加報告

技術第2班 鈴木 大介

## 1. 目的

総合技術研究会は、多様なすべての技術分野を網羅し、それに従事する技術職員が発表、討論に参加する場で、個々が有する新規性、進歩性、有用性のある専門的知識を発表、討議することにより、今後の技術的な教育研究の向上を図ることを目的としている。

## 2. 主催

東京大学総合技術本部

## 3. 期間

平成29年3月9日(木)～3月10日(金)

## 4. 会場

東京大学 本郷キャンパス 安田講堂  
工学部新2号館、旧2号館、3号館、8号館

## 5. 参加人数

口頭発表者：170名  
ポスター発表者：230名  
聴講者：511名 計 911名

## 6. 開催スケジュール

<3月9日>

・シンポジウム

『技術研究会の歴史とこれから』

鈴木光一氏、山野井豊氏、谷口能之氏、  
岡征子氏、十河基介氏、佐藤誠樹氏

・特別講演

『技術の粋を集めて挑む重力波の観測』

-KAGRA プロジェクト- 梶田隆章氏

・口頭発表

・ポスター発表

・情報交換会

<3月10日>

・口頭発表

## 7. 講演分野別

第1分野：機械工作・ガラス工作

第2分野：装置関係・実験装置・大型実験

第3分野：回路・計測・制御

第4分野：極低温

第5分野：情報・ネットワーク

第6分野：フィールド計測・農林水産海洋

第7分野：生命科学技術

第8分野：分析・評価

第9分野：実験・実習・社会貢献

第10分野：建築・土木・資源開発系

第11分野：施設管理・環境安全衛生管理

第12分野：文化財保存

## 8. 研究会に参加して

初めて総合技術研究会に参加させていただき良い経験となった。多くの大学・高専技術職員が参加しており、非常に活発な意見交換を行われていた。今回は、分野が数多いため、第9分野を中心に聴講させていただいた。ものづくり体験講座やカリキュラム変更による実験内容の見直し、科研費を獲得した内容など各学校の現状や新たに取り組んでいるものについての発表は非常に興味深いものとなった。以前、交流させていただいた方とお話しさせていただいたり、自身の現状だったり、他校の現状を知ることが勉強になり、これからの業務に活かさなければいけないと確認できるものとなった。